

平成28年度 基本評価調書

施策名	北海道150年事業の推進	所管部局	総合政策部	作成責任者	総合政策部長 窪田 毅	施策コード	02	14
		照会先	政策局参事 北海道150年事業準備室 (内線21-277)	関係課	政策局			

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

1 目標等の設定(その1)

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)		小項目(政策の方向性)		総合計画の指標	
			3 人・地域	(4) ふるさとの歴史・文化の発信と継承		先人から受け継いだ財産を活かした新たな展開		-
	北海道創生 総合戦略		A4213	北海道 強靱化計画	-	新・北海道 ビジョン	C08301、C08302、C08303、C08304 C08305	
	特定分野別 計画等	-						
現状と課題	<p>・2018(平成30)年に北海道と命名されてから150年目を迎える。 ・2018(平成30)年の節目に向けて、本道の歴史や文化、各地域の魅力や活力を道内外に発信する取組など、道民参加型の記念事業の検討・準備を進める必要がある。</p>			施策目標	<p>・北海道と命名されてから150年目を迎える2018(平成30)年を節目に、北海道の歴史を改めて見つめ直すとともに、歴史や芸術文化など、先人から受け継いだ財産を次世代につなげ、新しい時代の幕開けを訴える取組を道民の方々とともに展開する。</p>			
施策の推進体制 (役割・取組等)	<p>[道]取組の展開に当たり、事務局的な役割を担うほか、具体的な事業も実施 [市町村]市町村の様々な施策・事業における北海道150年事業との連携等を実施 [民間]主要な経済団体が道と連携して事務局的な役割を担うほか、民間企業の様々な事業における北海道150年事業との連携等を実施</p>					施策の予算額		
						H27	1,000	
						H28	5,000	
H29								
今年度の主な取組	<p>有識者や民間の方々で構成する検討会議を開催するなどし、広く道民からご意見を伺いながら、事業の基本方針を策定 事業の実施に向けて、関係団体等で構成する「実行委員会」を立ち上げ、具体的な事業計画を取りまとめ 上記会議でのご意見を参考として、効果的なPR方法等を検討、実施</p>							
:主要指標に係る取組 :その他の取組								

Do & Check 施策評価

1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果		(関連する計画等)		
実 績 と 成 果 等		総合戦略	強靱化	ビジョン
北海道150年事業庁内ワーキングチームにおいて議論を重ね、「北海道150年事業基本方針」(原案・検討案)へ道としての考え方を盛り込んだ。		A4213		C08301,C08302,C08303,C08304,C08305
有識者や民間の方々で構成する「北海道150年道民検討会議」に道として参画し、事業の基本方針の策定について議論した。(第1回:6/10、第2回8/8予定、第3回10/19予定) 北海道150年道民検討会議内に設置された、若手経営者や地域で活躍するの方々などで構成する「北海道みらいワーキング」に道として参画し、基本方針の策定に資するアイデアや実施手法等について議論した。(第1回6/20、第2回7/20、第3回9/1予定)		A4213		C08301,C08302,C08303,C08304,C08305
上記の検討を踏まえ、実行委員会を設立し、具体的な事業計画の策定に向けて10月以降に議論する予定。 また、「北海道150年道民検討会議」における議論を踏まえ、事業のPRを10月以降に実施予定。				
(2) その他の取組の成果等				
国等提案・要望状況	-	施策に関する道民ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・道民等を対象に継続的に実施しているアンケート調査では、北海道150年の認知度は、8月1日現在で「知っている」39%、「聞いたことはある」23%、「知らない」38%となっている。 ・有識者や民間の方々で構成する「北海道150年道民検討会議」における議論のほか、道民等を対象に継続的に実施しているアンケート調査において、「北海道の自然環境」、「北海道の歴史、開拓の歴史の発信」、「アイヌ文化」などのキーワードが上がっており、これらのアンケート結果なども踏まえながら、事業の基本方針の策定、事業計画の取りまとめを行っている。 	

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

2 連携の状況

2 - 2 連携の取組状況

総合計画の 位置付け	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
北海道150年事業ワーキングチームを開催し、関係部局(右欄記載の関係課を含む)と情報の共有、事業の基本的な方向性や内容の検討等を進めている。		N0106	総務部総務課	北海道150年事業ワーキングチームを2回(4/18、8/4)開催 節目の会議開催に加えて、随時必要な情報を関係部局と共有(道民検討会議やみらいワーキング等関連情報は全て情報を共有) 「北海道150年事業基本方針(原案・検討案)」へ道としての考え方を盛り込んだ。
		N0314 N0315	環境生活部文化・スポーツ局文化振興課	
		N1110	教育庁生涯学習推進局文化財・博物館	

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	評価年度	達成度合の分析 ほか	
		基準年度	基準値	年度	目標値	最終年度	最終目標値				
[指標の説明]	根拠計画	増減方向		達成率の算式		目標値		年度	H27	H28	進捗率
						実績値		達成率			

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	評価年度	達成度合の分析 ほか	
		基準年度	基準値	年度	目標値	最終年度	最終目標値				
[指標の説明]	根拠計画	増減方向		達成率の算式		目標値		年度	H27	H28	進捗率
						実績値		達成率			

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	評価年度	達成度合の分析 ほか	
		基準年度	基準値	年度	目標値	最終年度	最終目標値				
[指標の説明]	根拠計画	増減方向		達成率の算式		目標値		年度	H27	H28	進捗率
						実績値		達成率			

	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	評価年度	達成度合の分析 ほか	
		基準年度	基準値	年度	目標値	最終年度	最終目標値				
[指標の説明]	根拠計画	達成率の算式		達成率の算式		目標値		年度	H27	H28	進捗率
						実績値		達成率			

本施策に成果指標を設定できない理由	判定 (直近の達成率(%))	A 100以上	B 90以上100未満	C 80以上90未満	D 80未満	- 算定不可	結果
本施策は、2018(平成30)年を節目に、「1 目標の設定(その1)」の施策目標に掲げる取組を展開することが成果である。このため、客観的な成果指標により、継続して達成度を判定することにはなじまない。	主要指標						
	関連指標						

5 一次評価結果

	評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析(具体的成果・連携状況)	判定
主要指標	-	-	<p>< 施策全体に対して、漏れなく有効な取組がなされているか ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2018年(平成30年)の事業実施に向けて有効に取り組んでいることが認められる。 	+ 評価
関連指標	-	-	<p>< 道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立てているか ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道民検討会議において有識者等で議論しているほか、アンケート調査等の実施を通じて、道民からのニーズを的確に捉え、基本方針の策定作業を進めるなど施策を推進している。 <p>< 施策を推進するに当たり、他の施策、部局と連携した成果を確認できるか ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道150年事業ワーキングチームの開催などにより、北海道150年事業関連の情報が関係部局間で共有され、基本方針の策定作業に連携して取り組むなどの成果が認められる。 	

総合評価	課題等はあるが引き続き推進	評価の要	施策全体に係る分析がプラス評価であることから、評価は「課題等はあるが引き続き推進」とする。
------	---------------	------	---

次年度に向けての課題と今後の方向性(対応方針)				(関連する計画等)		
方針	課	題	と 方 向 性	総合戦略	強靱化	ビジョン
	「北海道150年事業基本方針」(H28.10策定予定)に基づき、実行委員会が策定する事業計画について、2018年(H30年)に向けて効果的なPRを実施する。			A4213		C08301,C08302,C08303,C08304,C08305

施策名	北海道150年事業の推進	施策コード	02	14
-----	--------------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	<p>[施策の緊急性・優先性(緊急性が高く優先的に取り組む必要)]</p> <p>北海道150年事業の推進に向けて、本道の魅力を内外に発信するとともに、平成30年に実施する記念事業などについて新たなキャッチフレーズ「その先の、道へ。北海道」を活用するなどした効果的なPR活動を一層推進するため、総務部や経済部、教育庁などの新たな連携を検討すること。</p> <p>なお、連携に当たっては、施策間で共有する成果指標を設定すること。</p>
------	--

平成28年度 基本評価調書

施策名	北海道150年事業の推進	施策コード	02	14
-----	--------------	-------	----	----

Check	事務事業評価	Action
-------	--------	--------

7 二次評価結果（知事による評価）

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)							二次政策評価		主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
02060800	北海道150年事業費					継続(現状維持)	継続(拡充)	現状維持	現状維持		廃止	

施策名	北海道150年事業の推進	施策コード	02 - 14
-----	--------------	-------	---------

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<p>< 新たな取組等 > 事業の効果的なPRとして、実行委員会において、PRのためのプロジェクトチームを設置し、民間企業等と連携しながら幅広くメディアを活用してPRを行うとともに、キックオフイベントを実施する。</p>

（2）二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応
<p>【施策間の連携状況（関連する施策間・部局間で一層の相互連携が必要）</p>	<p>北海道150年事業の効果的なPR活動を一層推進するため、既存のワーキングチームにおける全庁的な連携のほか、赤れんが庁舎の活用などファシリティマネジメントの視点から総務部との連携、食や観光イベントの活用などの視点から経済部との連携、道立美術館活用の視点から教育庁との連携など、具体的な施策分野における新たな連携に取り組む。 連携に当たっては、施策間で共有する成果指標を設定する。</p>		

平成28年度 基本評価調書

施策名	北海道150年事業の推進	施策コード	02	14
-----	--------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	事業	事業	1 事業	事業	事業	事業	事業	1 事業
反映結果	事業	事業	事業	事業	事業	1 事業	事業	1 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
1 事業